**各国史　１**

**イギリス史（１）**　**18世紀までのイギリス**

**次の文中の空欄　ａ　～　ｊ　にあてはまる語句を下の語群から選び，問１～５に答えよ。**

　ブリテン島では9世紀にアングロ=サクソン系の七王国が統一されてイングランド王国が成立したが，①ノルマン人が侵攻をくり返し，1066年，ノルマンディー公ウィリアムによってノルマン朝がたてられた。12世紀半ば，この王朝が断絶すると，フランスのアンジュー伯がヘンリ２世として　ａ　朝をひらいた。その結果，イングランドに加え，フランスの西半分をも領土とする広大な王国が成立し，フランス王との領土争いが生じることになった。また，フランス王との戦いで大陸領土の大半を失ったジョン王に対し，貴族が　ｂ　を承認させて以降，課税の承認や諸身分の協議の場として議会が発展し，14世紀半ばには二院制となった。ほぼ同時期，フランスの王位継承権と毛織物業のさかんな　ｃ　地方の領有をめぐって②百年戦争がおこり，その後に続いたバラ戦争の結果，中世以来の英仏両国の複雑な関係は解消され，領土が確定した。そして，

　ｄ　朝のもと中央集権化が進展し，エリザベス１世時代に絶対王政は全盛期を迎えた。女王はイギリス国教会を確立し，毛織物産業を育成するとともに，スペインに対抗して海外進出をはかった。イングランドでは他国と異なり，これらの政策は議会の立法で行われ，議会や地方行政において重要な役割をになったのは地主層の　ｅ　であり，絶対王政は彼らの協力で支えられていた。ところが17世紀に入ると，国教会を支柱に専制政治を強行した　ｆ　朝の王たちと議会は対立するようになり，ピューリタン革命とよばれる内戦がおこった。内戦は議会派の勝利に終わり，独立派のクロムウェルによって共和政が樹立された。彼はアイルランドを征服し，③オランダの中継貿易に対抗するともに，内政では護国卿に就任して軍事独裁をしいた。しかし独裁は国民の反発を招き，彼の死後，1660年にチャールズ２世が迎えられ，王政が復活した。ところが，王はカトリックを保護し，専制政治を行ったため，議会は1673年に　ｇ　を制定して非国教徒を公職から追放した。④次の王ジェームズ２世もカトリック復活をはかったため，1688年，議会は王女メアリの夫であるオランダ総督ウィレムに救援を求めた。ジェームズ２世は亡命し，翌89年，ウィレム夫妻は議会の提出した決議を認めて共同で王位につき，決議は　ｈ　 として立法化された。この名誉革命で立憲王政が確立し，18世紀前半，　ｉ　朝の時代に⑤責任内閣制がはじまり，「王は君臨すれども統治せず」の伝統が生まれるにいたった。イギリスは17世紀から海外進出を進めていたが，18世紀になるとフランスとの植民地獲得競争が激化した。両国は植民地戦争をくりかえしたが，イギリスは　ｊ　のさいに北アメリカでおきたフレンチ=インディアン戦争で圧勝し，インドでの戦いにも勝利した。こうして植民地戦争に勝利したイギリスは，世界貿易でも優位に立ち，資本を蓄積し，最初に産業革命がおこる国となったのである。

〔語群〕

(ｱ)ウィンザー　(ｲ)プランタジネット　(ｳ)ザクセン　(ｴ)ハノーヴァー　(ｵ)ステュアート

(ｶ)テューダー　(ｷ)ギュイエンヌ　(ｸ)フランドル　(ｹ)シャンパーニュ　(ｺ)人身保護法

(ｻ)マグナ=カルタ(大憲章)　(ｼ)権利の章典　(ｽ)審査法　(ｾ)権利の宣言　(ｿ)ジェントリ

(ﾀ)ヨーマン　(ﾁ)ユンカー　(ﾂ)オーストリア継承戦争　(ﾃ)七年戦争　(ﾄ)スペイン継承戦争

問１　下線部①について，9世紀末にノルマン人の侵入を撃退したイングランド王は誰か。

問２　下線部②について，この時期におきたジョン=ボールを思想的指導者とする農民反乱を何

というか。

問３　下線部③について，この目的のため，クロムウェルが発布した法令を何というか。

問４　下線部④について，ジェームズ２世の即位を認めた議会内の保守的党派を何というか。

問５　下線部⑤について，イギリスの内閣制度を固めた初代首相とされる人物は誰か。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ａ 　 | ｂ 　 | ｃ 　 | ｄ 　 | ｅ 　 |
| ｆ 　 | ｇ 　 | ｈ　　　 | ｉ 　 | ｊ 　 |
| 問１　　 | 問２　　 | 問３ 　 |
| 問４　　 | 問５　　 |